

全3回

全固体電池学術共同研究拠点

全固体電池の開発へ向けた基礎講座

第2回

電池の設計、試作と評価

(寿命と安全性、環境デバイスとしての役割)

主催:大阪公立大学全固体電池研究所

共催:粉体工学会電池製造プロセスに関するワークショップ



講師

棟方 裕一 先生

(東京都立大学
大学院都市環境科学研究科 助教)

開催日 2024

9/9 月

15:00~16:30
(受付開始14:30~)

リチウムイオン電池の性能は、正極、電解液、負極といった構成部材の特性だけでなく、それらのバランスにも依存する。特に寿命や安全性は後者のバランスで大きく変化する。本講演では、エネルギー密度や寿命、安全性といった具体的な視点から電池の設計を解説する。また、近年、リチウムイオン電池の用途は、単なる電源から二酸化炭素の排出削減を担う環境デバイスへ移行しつつあることから、その有効性を定量的に評価するライフサイクルアセスメントについてもここでは言及する。

今後の予定

第3回

9月25日(水)
(申込開始9/2~)

全固体電池の試作と評価(電解液から固体電解質へ)

会場

大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス
B4棟 1階 工学大会議室(W103号室)

最寄り駅:南海高野線「白鷺駅」徒歩約7分
南海高野線「中百舌鳥駅」徒歩約13分 他

申込締切 2024年9月6日(金)

参加申込フォーム

<https://forms.gle/hihReMJfSGtcNMBXA>



参加無料

Zoomによる
ハイブリッド開催

Zoom

ミーティングID 960 2083 7602 パスコード 298300



[お問い合わせ]

大阪公立大学 全固体電池研究所
(学術共同研究拠点事務局)

TEL:072-254-8327 Mail:gr-knky-assb@omu.ac.jp



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University